

※受験番号は記入しないこと

受験番号	※
------	---

准看護師就業証明書

西暦 年 月 日

学校法人 衛生学園
東京衛生学園専門学校
学校長 新井 恒紀 殿

施設名称 _____

(旧施設名称) _____

施設所在地 _____

施設長名 (代表者名) _____

公印

電話番号 _____

下記の者は、准看護師として以下のように就業し、看護業務に従事していたことを証明いたします。

氏名	(旧姓)
生年月日	西暦 年 月 日
就業期間	西暦 年 月 日 ~ 年 月 日 退職 勤務中

※ 派遣の場合は、派遣会社の登録期間ではなく、准看護師として勤務した期間を証明してください。

休業期間がある場合は、該当する休業の種類を○で囲み、期間を記入してください。
産前産後休業は就業期間に含めます。

育児	介護	傷病	西暦 年 月 日 ~ 年 月 日
育児	介護	傷病	西暦 年 月 日 ~ 年 月 日
育児	介護	傷病	西暦 年 月 日 ~ 年 月 日

裏面をご確認の上、記入してください。

就業証明書の記入について

記入の際には下記の点にご注意ください。

施設名について

勤務時の施設名が現在の施設名と異なる場合は、旧施設名称も記入してください。

氏名について

勤務時の姓が現在の姓と違う場合は、旧姓も記入してください。

就業期間について

- (1) 和暦（昭和・平成・令和）ではなく、西暦で記入してください。
- (2) 現在勤務をされている場合は、記入日までの期間を記入してください。
- (3) 常勤だけでなく、非常勤、スポット勤務であっても、准看護師としての業務であれば就業期間に入れることができます。
- (4) 産前産後休業は就業期間に含めます。
- (5) 准看護師免許を取得する前から勤務されている場合は、免許取得後からの期間を記入してください。（免許取得前の期間は就業期間に含めません）

訂正について

訂正をする場合は、修正箇所に二重線を引いて、訂正印を押してください（修正液の使用、本人の記入・修正は無効）。

就業期間の算定方法

准看護師として勤務を開始した日の属する月および最後に勤務した日の属する月をそれぞれ1ヶ月と見なします。

〈例〉：令和5年（2023）1月24日から令和5年（2023）3月2日まで
A病院で勤務をし、3月3日に退職した場合 = 合計 3ヶ月

【考え方】

2023年1月24日	（1月1日から勤務していたと同等扱い）
）	・・・・・・・・・・ <u>3ヶ月の勤務</u>
2023年3月2日	（3月31日まで勤務していたと同等扱い）

必要に応じてコピーして
使用して下さい